

一級河川 休泊川（太田工区） 河川改修事業

事業継続中

どのような未来を目指すための事業か

河川氾濫による水害リスクを軽減するため

地元
の声

- ・川が住宅地の中に入り組んでいて、大雨の時に危険を感じる。（地元住民）
- ・周辺地域住民の意向をふまえ計画し、安心して静かな生活ができる場所にしてほしい。（地元住民）

事業の概要

- 事業箇所：太田市内ヶ島町
- 事業内容：河道拡幅 延長350m
- 事業期間：令和7年度～
- 現況流下能力：約23m³/s
- 計画流量：46m³/s

事業前

- ◆ 川の断面が小さいため、浸水被害が発生するおそれがあります。



事業前の状況

事業後

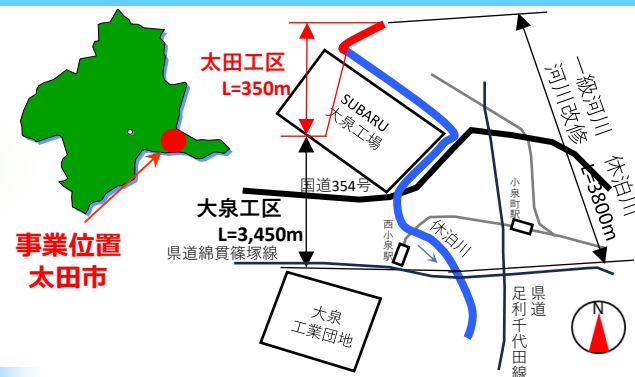
- ◆ 川幅を拡げ、流せる水の量を増やすことで、河川の氾濫による被害のリスクを軽減します。



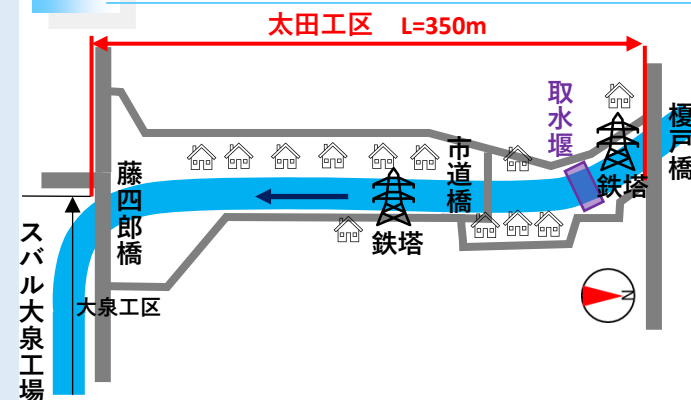
事業後のイメージ

成果を示す項目	実施前
想定氾濫面積	435 ha
想定氾濫区域内の浸水戸数	4,725 戸

実施後（目標）
0 ha
0 戸

川幅を拡げて流せる
水の量を増やします

事業の進捗状況（令和7年3月末現在）



今、何をしているか

令和7年度は、測量を行い、現地状況の確認を行います。



事業のすすみ具合

事業開始●

●事業完了